

アルジュナの名前

サンスクリット名	読み方	意味・解説
アルジュナ	Arjuna	「純粋な者」「輝く者」。真っ直ぐで潔白な性質を示す本名。
パールタ	Pārtha	「プリター（クンティ）の息子」。母の名前に由来。クリシュナはこの名でよく呼ぶ。クンティの命の延長。プリターで呼ぶときはヤドゥ家の血筋を強調。ヤドゥ王朝は月王ソーマの子孫。クリシュナもこの血筋。永遠の循環を意味とする。
バーラタルヤバ	Bhāratarṣabha	人類の中で最も優れた者。雄牛（リーダー）
グーダーケーシャ	Guḍākeśa	「眠りを制した者」「自己制御に長けた者」。修行者の性格を表す。
ダーニンジャヤ	Dhanañjaya	「富を勝ち取る者」「勝利の英雄」。戦場での勇猛さと成功を象徴。
クンティプトラ	Kuntīputra	「クンティの息子」。クンティが父の命令で養子縁組をして引き取られた先の名。女王の名前妃の子。女王の子。名誉、称号を表す。
バールグヴァ	Bhārata	「バラタ族の末裔」。王家の血統を示す。
カーピデーヴァ	Kāpideva	「猿の神（ハヌマーン）を旗に掲げる者」。アルジュナの戦車の旗にはハヌマーンがいる。
サヴィヤサーチン	Savyasācin	「両手で弓を操る者」「両利きの戦士」。戦闘技術の高さを表す。
ガンディーヴィ	Gāṇḍivī	「ガンディーヴァ（弓）の使い手」。並の戦士には扱えず、1日に数千の矢を放つことも可能とされる。天界で作られた弓。
マーデヴァ	Mādhava (※)	クリシュナの呼びかけに使われるが、アルジュナが自らも神の力を持つ文脈で使われることも。
クリシュナサカー	Kṛṣṇasakhā	「クリシュナの友」。親しい関係を強調する愛称。